

このまま廃炉だ！志賀原発 3.28県民集会

3月28日(土) 13:30~16:00 (開場 13:10)

石川県地場産業振興センター 本館2階 第1研修室

金沢市鞍月2-1 Tel 076-268-2010

☆参加費無料(カンパ大歓迎)

1部 講演 「異議あり！柏崎刈羽再稼働」

講師 小木曾 茂子 さん

さようなら柏崎刈羽原発プロジェクト 代表



おぎそ しげこ さん 1986年、愛知県内で自然派レストランを開業直後にチヨルノービリ原発事故が発生。「反原発ネットワーク豊橋」の結成を皮切りに脱原発社会を目指し選挙や市民運動で奔走する。中部電力が計画した珠洲原発の反対運動にも関わる。2005年、新潟県津南町に移住。2007年には「さようなら柏崎刈羽原発プロジェクト」を結成。津南町議も1期務める。2024年、長岡市に移住。再稼働の民意を問う県民投票運動では県ネットワーク事務局として活動する。

2部 パネルディスカッション

パネラーは若い世代を中心に調整中

テーマ「今こそ止めるチャンス —志賀原発廃炉への取り組み—」

能登半島地震は地震大国日本に原発は作れないことをあらためて示しました。昨年末には志賀原発敷地内に「推定活断層」問題が浮上、年明けには浜岡原発の地震データ不正問題が発覚し、原子力規制の根幹が揺らいでいます。

15年間停止中の志賀原発をこのまま廃炉に追い込むチャンスです。これまでも再稼働阻止に向けて様々な取り組みを進めてきましたが、もっとやれることがあるのではないのでしょうか。新潟の運動に学びながら、そして若い世代の発想にも耳を傾けながら、議論を深めたいと思います。

